

平成30年度

高知県文化賞受賞者
事績概要

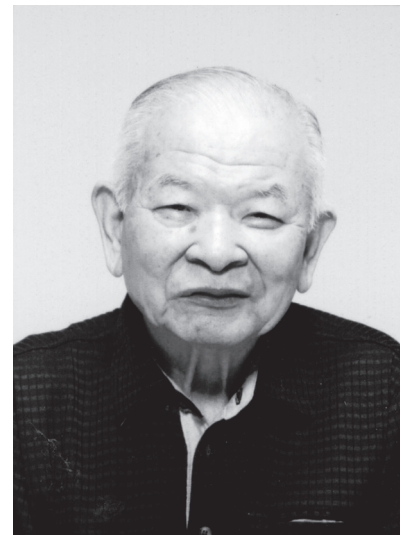
高 知 県

おか ざき まさ お
岡 崎 正 雄 氏

おかざき おうん
(岡崎 桜雲)

86歳

現住所 香美市土佐山田町



1 経歴の概要

昭和19年 3月 土佐山田町立山田小学校卒業
昭和30年～ 土佐山田勤労青年学校同和教育学級、社会教育協議会
主権学級等講師（～昭和60年）
昭和39年～ 高知工業高等専門学校書道部指導（～昭和44年）
昭和60年～ 現代日本書家協会参加、顧問審査員（現在に至る）
昭和61年～ 高知県日中友好書道協会結成、世話人（現在に至る）
平成22年 5月～ 高知県短歌連盟相談役（現在に至る）
平成25年 ねんりんピックよさこい高知2013俳句選者
平成26年～ 文芸誌「文芸香美香南」顧問（現在に至る）

2 社会における主な活動内容

昭和24年 岡崎ふゆ子主宰の短歌結社「はまゆふ」入会出詠
昭和24年～ 俳句結社「高知雪解句会」参加（～昭和35年）
昭和37年～ 第一回社中展（現・桜雲書道会百人展）開催
（現在に至る）
平成13年～ 短歌誌「サキクサ」特別同人、日本歌人クラブ会員
（現在に至る）
平成18年 総合俳句雑誌「俳句界」に「俳句を描く」を連載
平成23年～ 季刊文芸誌「涛光」発行（現在に至る）
平成28年 俳句集「墨縁」発行

3 受賞歴

昭和38年 第6回日展入選
平成20年 第26回高知ペンクラブ賞受賞

4 事績の概要

氏は、自身の作品創作のみならず、昭和37年に「第一回社中展」を開催されて以降、毎春「桜雲書道会百人展」として開催するほか、現代日本書家協会顧問審査員、高知県日中友好書道協会世話人など、長きにわたり本県の書道の発展に尽力されている。

また、昭和24年から短歌や俳句の創作活動に精励され、昭和28年には戦後初の県内合同の観桜俳句大会を主催するほか、俳誌「河内野」や「引鶴」の高知支部長を歴任されるとともに、短歌誌「サキクサ」特別同人、日本歌人クラブ会員としても活躍されている。これらの功績が認められ、平成20年には第26回高知ペンクラブ賞を受賞している。

さらには、昭和38年に自詠歌20首を日展に出品し入選を果たされ、平成22年には高知県短歌連盟相談役に就任されるなど、書道の分野のみならず、短歌や俳句の分野で幅広く活躍されるとともに、後進の育成にも尽力されている。

以上のように、多年にわたる氏の書道や短歌・俳句などの幅広い分野での活躍は、本県の書道や文芸活動の発展と向上のために大きな役割を果たしており、本県の文化振興に寄与している功績は大きい。